







女川原子力発電所2号炉 説明スケジュール（耐津波関係）

別紙2

平成30年6月28日  
東北電力株式会社

準備状況 (%) <sup>※1</sup>	平成29年												平成30年												備 考																																				
	11月						12月						1月						2月							3月						4月						5月						6月						7月						8月					
	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	12	19	26	2	9		16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	25	2	9	16	23	30	6	13	20	27																
耐津波設計方針（第5.40条）																																																													
① 基準適合（共通）																																																													
I. はじめに	90%																																																												
II. 耐津波設計方針について																																																													
1 基本事項																																																													
1 津波防護対象の選定	90%																																																												
2 敷地及び敷地周辺における地形及び施設の配置等	90%																																																												
3 基準津波による敷地周辺の遡上・浸水域	70%																																																												
4 入力津波の設定	70%																																																												
5 水位変動・地盤変動の評価	90%																																																												
6 設計または評価に用いる入力津波	70%																																																												
2 設計基準対象施設の津波防護方針																																																													
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																																																												
2 敷地への浸水防止（外郭防護1）	80%																																																												
3 潮水による重要な安全機能への影響防止（外郭防護2）	80%																																																												
4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）	70%																																																												
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																																																												
6 津波監視	95%																																																												
7 津波警報軽減施設	70%																																																												
3 重大事故等対処施設の津波防護方針																																																													
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																																																												
2 敷地への浸水防止（外郭防護1）	70%																																																												
3 潮水による重要な安全機能への影響防止（外郭防護2）	70%																																																												
4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）	70%																																																												
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																																																												
6 津波監視	90%																																																												
4 施設・設備の設計・評価の方法及び条件																																																													
1 津波防護施設の設計	80%																																																												
2 浸水防止設備の設計	80%																																																												
3 津波監視設備の設計	95%																																																												
4 施設・設備等の設計・評価に係る検討事項	80%																																																												
② 論点「防潮堤の構造成立性」																																																													
1 防潮堤の構造成立性																																																													
1 設計方針	90%																																																												
2 構造成立性	70%																																																												
③ 論点「取放水路からの流入防止」																																																													
1 取放水路からの流入防止																																																													
1 設計方針	80%																																																												
2 構造成立性	70%																																																												

【凡例】

- 審査会を実施中の項目
- これまで審査会を実施していない項目
- クリティカルパスとなる項目
- ☆ 審査会希望時期
- ▼ 追付資料提出時期

※1 実施中の評価、先行プラント審査の反映量に応じて設定